

宮崎県立看護大学建築物環境衛生管理等業務委託仕様書

宮崎県立看護大学の建築物環境衛生管理等業務委託について、以下の仕様書に基づき、契約担当者（以下「甲」という。）と受託者（以下「乙」という。）とで業務委託契約書を締結し、乙は信義に従って誠実に履行するものとする。

乙は、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」（昭和45年法律第20号）に基づき、下記業務を行うこととする。

1 建築物環境衛生管理技術者の選任

建築物環境衛生管理技術者を1名選任し、別記様式1にて甲に報告すること。

2 建築物環境衛生管理技術者の業務

建築物環境衛生管理技術者は、宮崎県立看護大学の維持管理全般が環境衛生上適正に行われるよう、次のことについて業務を実施する。

業 務 内 容	実施回数
1) 庁舎の清掃状況調査	毎 月 ※ただし、 3) は、2ヶ月に1回 5) は、6ヶ月に1回
2) 庁舎のねずみ、害虫等の発生状況調査と防除結果及び効果の評価	
3) 空気環境測定結果の評価	
4) 遊離残留塩素測定結果の評価	
5) 水質検査結果の評価	
6) 給水・配水設備の清掃・管理状況調査	
7) 建築物環境衛生管理業務年間計画書の策定	
8) 衛生害虫等防除実施に係る生息調査	年 2 回

上記の調査・評価の結果について、特に改善を要すると認めた場合には、当該事項について具体的に内容を明らかにし、甲にその都度文書（別記様式2）で具申すること。

3 2に掲げる業務の実施については、次の要領により行うものとする。

ア 庁舎の清掃状況調査

清掃が適切な方法により実施され、衛生的な方法により処理されているか毎月調査を行い、その状況について評価を行う。

イ 庁舎のねずみ、害虫等の発生状況調査と防除結果及び効果の評価

ねずみ、害虫等については、発生状況、適切な方法により発生及び侵入の防止並びに防除が行われているか等を調査し、その効果と防除方法等について評価を行う。

また防除の実施結果についても、その効果と防除方法等について評価を行う。

ウ 空気環境測定結果の評価

甲が別に委託する業者が測定の都度、その結果について評価を行う。

エ 遊離残留塩素測定結果の評価

甲が別に委託する業者が測定の都度、その結果について評価を行う。

オ 水質検査結果の評価

甲が別に委託する業者が検査した結果について、評価を行う。

カ 給水・配水設備の管理状況調査

水道法（昭和32年法律第177号）第4条の規定による水質基準に適合する水が供給されるように、庁舎内に設置される給水・配水設備（貯水槽、高架水槽及び附属の設備）について、その管理状況を調査し、さらに正常な機能が維持されるため、必要な事項についてその都度文書で具申すること。

(調査対象貯水槽)

受 水 槽		高 架 水 槽	
容量 (m ³)	数量 (基)	容量 (m ³)	数量 (基)
45.0	1	14.0	1

キ 衛生害虫防除実施に係る生息調査

年2回実施する庁舎の衛生害虫防除業務実施に先立ち、防除業務の実施箇所選定等を行うための「生息調査」を年2回実施する。(原則6月及び12月)

生息調査の実施にあたっては、調査箇所を1回につき約250箇所程度の調査を行うとともに、調査終了後は速やかに別記様式3により調査結果を報告すること。

なお、生息調査の手法については特段の指定は行わないが、防除業務の実施箇所選定の根拠となりうる適当な手法により実施すること。

また、生息調査実施に必要な資材等(トラップ等)については、乙が用意すること。

公立大学法人宮崎県立看護大学理事長 殿

印

建築物環境衛生管理技術者の届出

建築物環境衛生管理業務委託契約第 8 条に基づき、下記の者を貴庁舎の建築物環境衛生管理技術者に指定しますので、関係書類を添付の上、お届けします。

記

1 建築物環境衛生管理技術者の氏名、住所等

フリガナ		生年月日	
氏 名			
現住所		電話番号 () -	

2 添付書類

「建築物の衛生的環境の確保に関する法律」第 7 条第 1 項に基づく、建築物環境衛生管理技術者免状の写し

別記様式 2

建築物環境衛生管理業務についての具申書

対 象 物 件 宮崎県立看護大学
 建 物 名 ()
 具 申 日 年 月 日
 管理業務実施日 年 月 日

上記月日に環境衛生管理業務を実施及び検査した結果、次の項目で改善が必要と思われまますので、権限者よりご指導していただくようお願い申し上げます。

区 分	評 価	改 善 事 項
清 掃 状 況		
ね ず み、 害 虫 等 の 発 生 状 況		
空 気 環 境 測 定		
水 質 検 査		
遊 離 残 留 塩 素 測 定 結 果		
給 水 ・ 配 水 設 備 の 状 況		

建築物環境衛生管理技術者
 氏名 印

年 月 日

公立大学法人宮崎県立看護大学理事長 殿

印

建築物環境衛生管理業務（衛生害虫防除事前生息調査）報告書

庁舎の衛生害虫防除事前生息調査の調査結果につきまして、下記のとおり報告いたします。

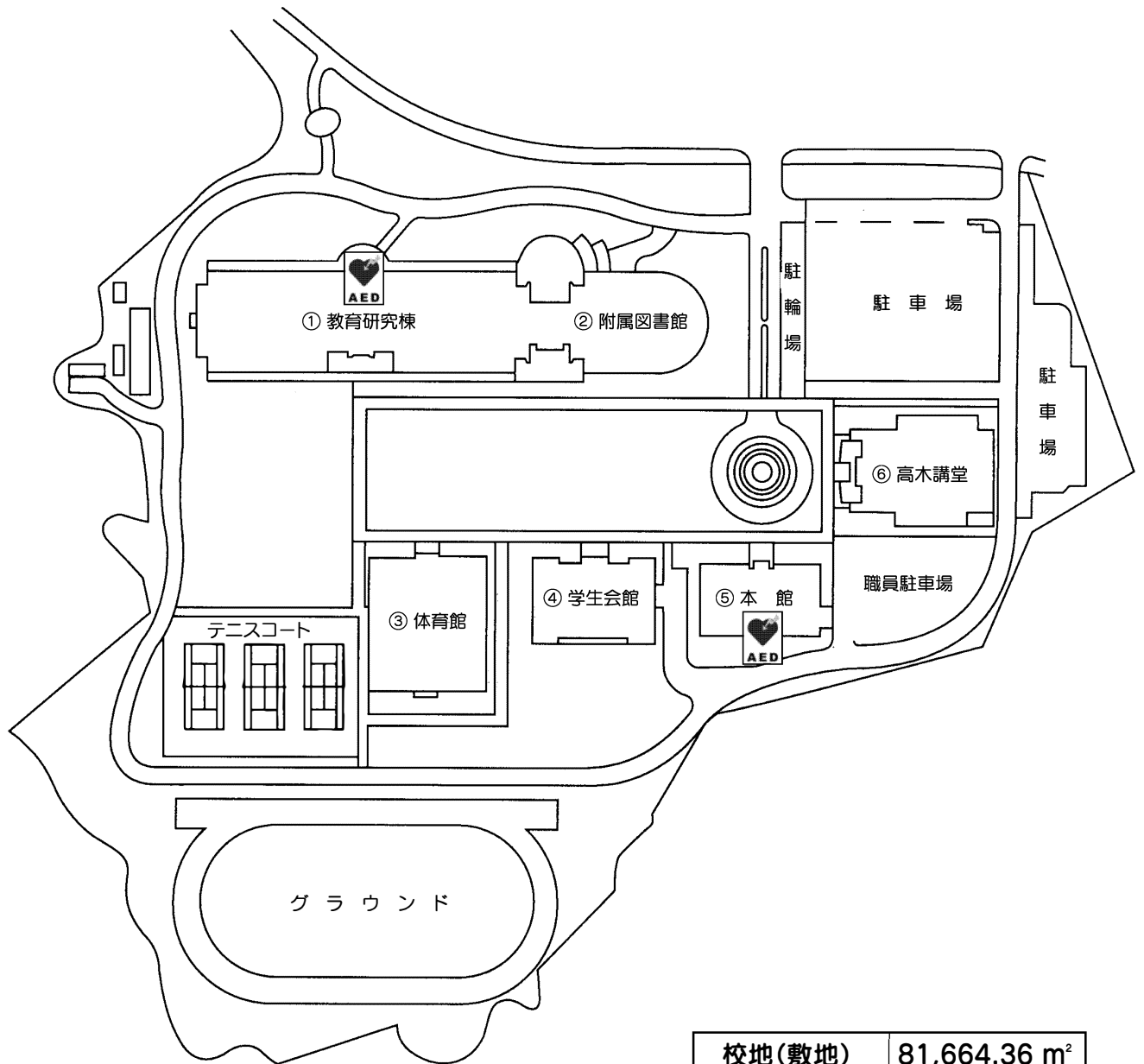
記

1 各調査地点における捕獲状況

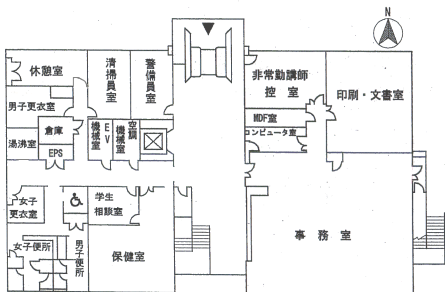
別紙のとおり

2 調査結果を踏まえた衛生害虫等防除の実施箇所等についての意見

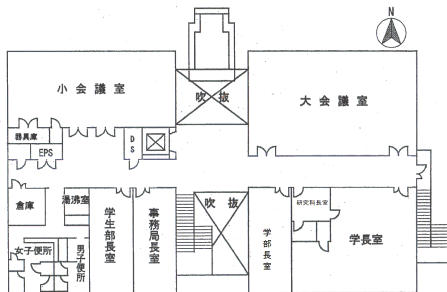
校舎等建物配置図



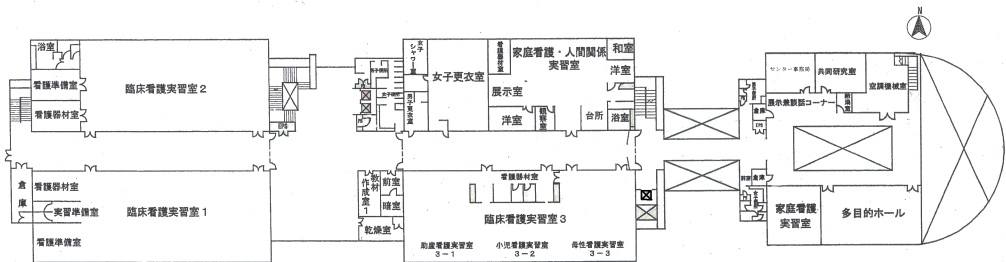
校地(敷地)	81,664.36 m ²
① 教育研究棟	10,065.83 m ²
② 附属図書館	1,828.59 m ²
③ 体育館	1,654.63 m ²
④ 学生会館	1,249.28 m ²
⑤ 本館	1,365.64 m ²
⑥ 高木講堂	1,292.07 m ²
書庫兼倉庫	48.60m ²
校舎等建物計	17,504.64 m ²



本館 1 階

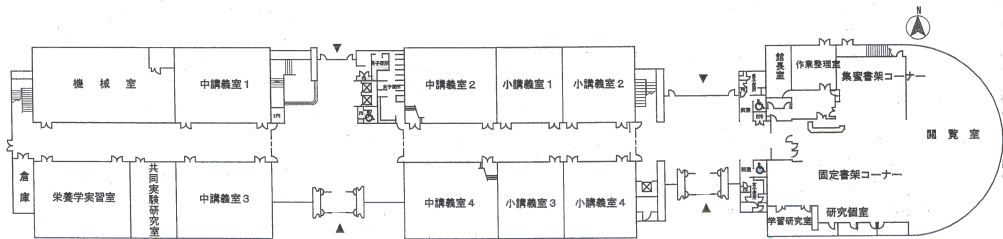


本館 2 階



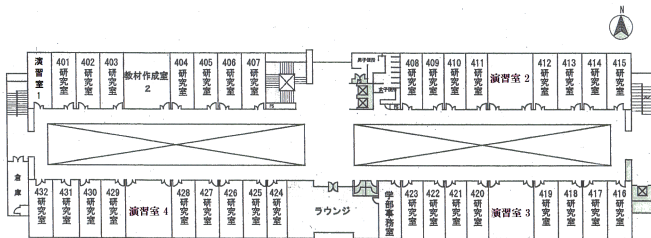
教育研究棟 2階

附属図書館 2階

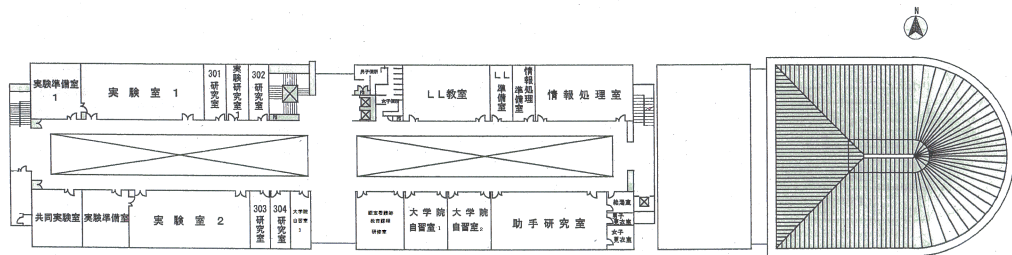


教育研究棟 1階

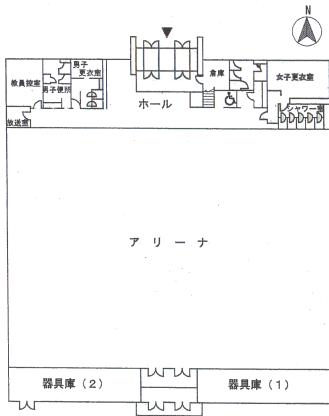
附属図書館 1階



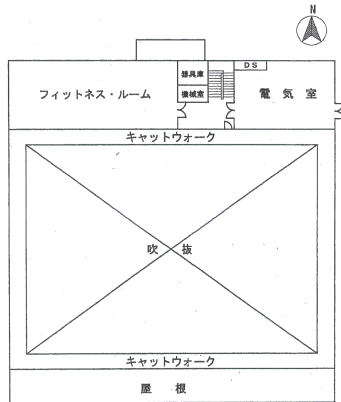
教育研究棟 4階



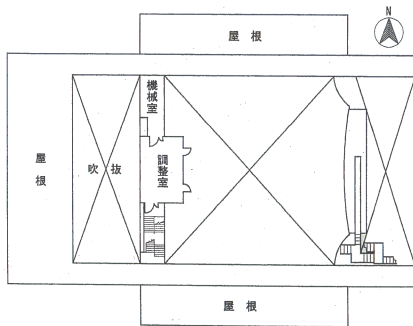
教育研究棟 3階



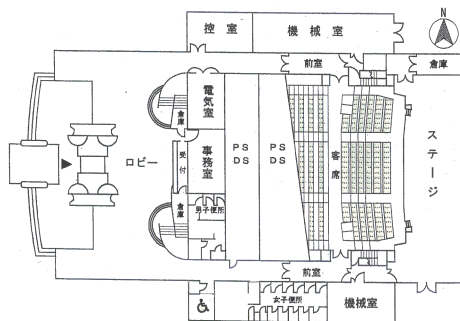
体育館 1 階



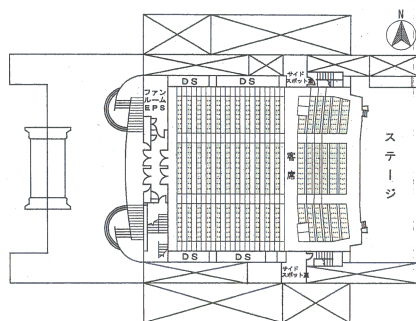
体育館 2 階



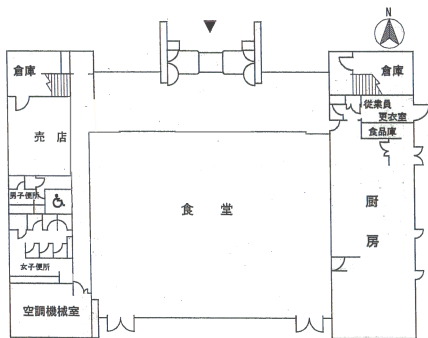
高木講堂 3階



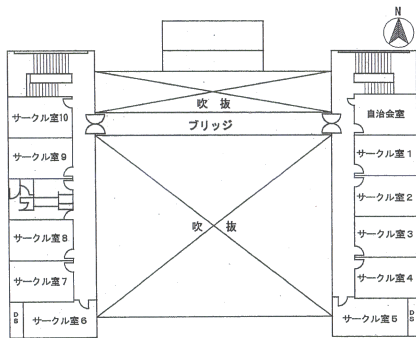
高木講堂 1階



高木講堂 2階



学生会館 1 階



学生会館 2 階